

- 長谷川正勝 竹若パスト会長卓話ご苦勞様です。余生を満喫してください。  
 山本善通 竹若さん素晴らしいテーマで素晴らしい卓話ありがとうございます。これからもよろしくお願ひします。  
 大角道雄 私の余生、竹若さん東日本大震災を交えてのお話ありがとうございました。まだまだ素晴らしい竹若さんの時代を今後もロータリーに磨きをかけて下さい。  
 石田晃朗 GSEで当社の賀川夕子がドイツに6年前参加したホームステイ先より本人宛に震災見舞が届きました。ロータリーの絆に感謝しています。  
 川北清満 昔の思い出はどんな苦しかった事も今では懐かしい程度の思い出になってしまうようですね。お互いに昔は若かったですね。  
 中川三夫 竹若豪さん卓話ご苦勞様です。  
 奥村増一 竹若さん卓話ご苦勞様です。  
 園田英次 竹若さん今日の卓話、素晴らしい情報を伝えてくれましたね。天災にも強い男まだまだ参らせてもらえませんか  
 竹若豪 ありがとうございます。  
 井島均 竹若PP久しぶりの卓話ありがとうございました。体調はよさそうですね。辛口のお話楽しく聞かせていただきました。  
 上西保 竹若PPいつもの素晴らしい卓話きかせていただきました。ありがとうございます。  
 澤田淳 竹若PP卓話ありがとうございました。竹若さんの友情精神を見習って頑張りたいです。大変過ごしやすい季節になってきましたが花粉で悩まされています。  
 野村哲哉 桜満開。関西こそ上を向いてどんどん歩きましょう。  
 徳島りつ子 竹若さん卓話ありがとうございました。様々な経験、朝日が昇る時期を待ち、事業に人生に向かうお話を楽しく聞かせていただきました。為になります。  
 田村義教 竹若PP卓話ありがとうございました。甲賀の桜が見ごろになってきました。ゴルフをしながらお花見にお越し下さい。  
 星秀人 竹若さん卓話ありがとうございました。私の余生は又今度？お願ひします。  
 長谷平官 竹若さん卓話ありがとうございました。残る余生いかに人のために尽くせるか！同感です。  
 青木正伸 竹若PP心のこもった卓話ありがとうございました。今後もよろしくお願ひします。私の師匠として長生きしてください。  
 甲斐切稔 竹若直前PP卓話ありがとうございました。奥さんとの馴れ初めを詳しく聞きたかったのですが残念です。次回くれぐれもよろしくお願ひします。  
 塚本茂樹 竹若PP卓話ありがとうございました。「人生これからです」  
 石原久歳 次の日曜日17日地区大会皆様ご苦勞様です。大角幹事大変ご苦勞様です。竹若PP卓話ありがとうございました。  
 西岡昌彦 竹若さん卓話ありがとうございます。大変良い話をしてくださり為になりました。

本日合計 79,000円 累計2,881,000円

出席報告

例会名	例会日	会員数	当日出席	事前事後	免除会員	出席率
第1042回	3月24日	34名	21名	3名	3名	90.00%
第1044回	4月14日	34名	24名	0名	5名	82.76%

例会変更

例会日	クラブ名	ビジター受付
4月29日	金 守山	無し
5月2日	月 長浜	無し
5月2日	月 五個荘能登川	無し
5月3日	火 野洲	無し
5月4日	水 大津東	無し
5月4日	水 近江八幡	無し
5月5日	木 大津西	無し
5月6日	金 長浜東	平常通り
5月13日	金 東近江	平常通り
5月12日	木 びわ湖八幡	平常通り
5月12日	木 大津西	平常通り
5月20日	金 東近江	平常通り
5月20日	金 長浜東	平常通り

ふれあいサロン



第8回ふれあいサロンには2012～1013年度ガバナーノミニーの河本英典様にお越しいただきました。ご出席いただいた皆様、ありがとうございました。



湖南ロータリークラブ

国際ロータリー第2650地区 第22期 2010～2011 WEEKLY BULLETIN  
 クラブテーマ

夢・創造と思いやり

第22期 会長 長谷川正勝

RI会長テーマ

地域を育み、大陸をつなぐ



2010～2011 RI会長 レイ・クリンギンスミス

2010～2011 第2650地区ガバナー 栗岡幸雄



例会プログラム

祝・水口ロータリークラブ  
 創立50周年記念例会  
 4月23日第1045回

- 13:00 開会点鐘
- 国歌「君が代」斉唱
- ロータリーソング「奉仕の理想」
- 来賓紹介
- 会長挨拶
- RI会長よりメッセージ伝達
- 50周年実行委員長挨拶
- 50年のあゆみDVD上映
- 記念事業報告
- 東日本大震災義援金贈呈
- 記念品贈呈
- 歴代会長へ記念品贈呈
- 長寿会員へ記念品贈呈
- 来賓祝辞
- 祝電披露
- 14:30 閉会点鐘

会長の時間

会長 長谷川正勝

水口ロータリークラブ岡村会長はじめ会員の皆様、創立50周年をお迎えになられますこと誠におめでとうございます。会員一同を代表して心よりお祝い申し上げます。  
 1961年5月20日に創立されて以来、50年と半世紀と長きにわたり地域発展とロータリークラブの繁栄のために、国際事業では姉妹クラブである大韓民国「富川ロータリークラブ」との交流や共同事業また、奨学生の受け入れなど数々の実績を積み上げてこられました。地域事業におかれましては創立10周年より40年間継続されてこられました友愛の森事業など環境への奉仕、青少年育成という分野では青少年サッカー大会やローターアクトのご支援など数えきれないほど多くの素晴らしい活動をされて来られましたこと心より敬意を表したいと思います。  
 私たち湖南ロータリークラブは平成元年に水口ロータリークラブにスポンサークラブとなつていただいで22年間、水口ロータリークラブにご指導いただき、貴クラブを良き手本としてロータリー活動また、地域奉仕に励んでまいりました。そしてこれからも50年間にわたり積み上げてこられました輝かしい実績を模範として歩んで参りたいと思っております。今後ご指導の程よろしくお願い申し上げます。  
 RI レイ・クリンギンスミス会長は本年度のテーマとして「地域を育み、大陸をつなぐ」と掲げられ、ロータリーとはロータリークラブの組織であるとともに奉仕の精神であり、私たちは、奉仕、親睦、多様性、高潔性、リーダーシップといった中核となる価値観をほかの人々やほかの組織と共有しなければならぬと述べておられます。まさに現代社会におけるリーダーシップを私たちロータリークラブが奉仕のもとに地域から世界へと広げていかなければいけない時代だと述べられているように思っております。このテーマに示されますように貴クラブが滋賀県のリーダークラブとしてご活躍されることをご祈念申し上げます。  
 今後も水口ロータリークラブの50年の発展の上に今後益々のご繁栄と、会員の皆様方のご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げまして、お祝いの言葉とさせていただきます。



次回例会4月28日  
 次年度の為の77'フォーラム

★お願ひ★  
 例会中は携帯電話は  
 マナーモードでお願ひします

【創立】1989年6月8日  
 【認証】1989年6月26日  
 【例会】毎週木曜日12:30～13:30  
 【会場】十二坊温泉ゆらら  
 TEL 0748-72-8211  
 FAX 0748-72-8443  
 【事務所】滋賀県湖南市中央5丁目62  
 TEL 0748-72-5577  
 FAX 0748-72-5588  
 Mail:konan-rc@mx.bw.dream.jp  
 【姉妹クラブ】台北府門扶輪社

2010～2011年度 理事役員

会直	前会長	長谷川正勝	会長	長谷川正勝	計	中川三夫
会長	エレクト	竹若豪	副会長	井島均	会員組織・広報	石田晃朗
副会長	会	山本善通	事務	大角道雄	奉仕プロジェクト	桑名宏幸
S	A	A	園田英次	国際奉仕	奉仕	上西保
				社	奉仕	甲斐切稔



## 卓 話

### 私の余生

震災から1ヶ月 半径20キロ以上、計画的非難区域飯館村6000人の村は放射線量が高いはずなのに今になって対応が遅いここは酪農の地域で牛などを置いては行けないと悩まされている。

日本保安院が昨日暫定評価(国際評価尺度)レベル7と発表した。このレベルはチェルノブイリに並んだ。しかし、3/16に国際評価尺度(INES)では評価していたという事で最初から適切な評価があればそれに基づく事故対応などが出来た可能性はあるというには風評が世界的に広がるのがここまではなかったと思う と批判の声が上がっている。日本赤十字社など4団体と15都道府県が共同で設置した義援金配分決定委員会は8日、死亡・行方不明者の方々の家族3万人に35万円を分配すると決定しました。また、原発事故で帰国したドイツの救援隊41人は36時間で放射能汚染の懸念が高まり活動が難しいと帰国しました。

資産への被害は17兆7,800億円 関西社会経済研究所の調べでは政府推計(16兆～25兆)とは違う算出をしました。

\*津波による浸水面積から住宅全半壊が15万1282戸、一部損壊が6万9770戸、被害額は5兆2000億円、道路・港・湾・空港など社会基盤 7兆2400億円、民間企業の設備は3兆6200億円、自動車は9800億円、船舶は2975億円、流通在庫廃棄処分は4400億円 計17兆7,800億円 日常生活での放射能対策は大気汚染の放射能性物質は風向きによって東北、関東にとどまらず、日本全国に飛び散らす事が考えられます。

\*1番気を付けたいのが雨で、放射能物質は雨に含まれて落ちて来ます。

\*小雨でも濡れないようにする事、帰宅したら露出している所は洗う(手、顔、髪)

\*水道水を煮沸しても放射性要素は蒸発せず、むしろ濃度が高くなる。

\*野菜は必ず水で洗う、キャベツなどは何枚もむいて濃度を下げる事が出来る。

\*肉、魚、牛乳などは調理上対策なし、出荷元を信じるしかない。私達調理師も気をつけて仕入れをしなければならぬ。

\*特に、10才以下の子供は心配ですので気を付けてほしい。

よく、政府が想定外の事だというが、想定外を想定したら次からは想定した事になり、地震・津波は天災ではあるが、原発事故は人災であります。又、石原都知事が天罰であると言っている人間は欲望がありすぎて、その為天罰が下がったと言った。そんな人が又新都知事に選ばれた事で誠に怖いものがあります。何はともあれ日本政府は国民は勿論の事、世界にも日本の本当の力を示して欲しいものです。「がんばれ日本」という言葉しか見つからないのかもしれませんが

さて4月、桜も満開になりにごり池の桜も見ごろとなりましたが、今年の桜まつりは自粛となりました。実は、平松さんが青年の頃(38～40才)桜の植樹千本と目標を定め、その後私が青年の頃(38～40才)にその事業を引き継ぎ第1回の桜まつりを実行しました。当時予算もなく3月頃当時の植西町長に駆けあって観光事業の残りの予算30万～40万円を出して頂いたと記憶にあります。今思い出しても桜まつりと十二坊太鼓は私の若き頃の自慢です。あれから20数年ずっと受け継いで頂いていて本当に有難いものです

「私の余生の生き方」

私も実は天災に遭った経験があります。最初は小学3年生の時、伊勢湾台風の時です。今なら学校は休校になっていたかも知れませんが、当時は登校しました。私の場合は三雲小学校で5キロはありました。毎日歩いて登校しておりました。その日は今でも覚えております。家に帰る途中すでに暴風、大雨で傘も飛ばされ野洲川を見ると、どろ水が横田橋をなめるような位置まで水位が上がっていました

当時国道1号線も舗装されてなく、野洲川ダムも建設されていないように思い出します。子供の足で何とか人里離れた家に着いたのが5時頃のように思われます。弟は1年生ですので三雲東分校に通っていたので私より早く帰っていました。当時私の家は、まだ電話、電気もついていませんでした。学校から帰れば、まずは、ランプのホヤ拭きをしたのを覚えています。6時ころから裏山から水が出てきて、床下に流れはじめ、あっという間に床上に水があふれ出て、畳が浮き2階に上がって窓から噴き出る雨水をタオルで押さえたのを覚えています。子供ながら大変怖い思い出があります。

伊勢湾台風は5000人の死者を出したそうです。その後、金もない親父がどうやって修復したのか思い出すとドラム缶風呂が思い出に残っています。人里離れた所に家があったせいか隣と比べる事もなく恥ずかしいとは思いませんでした。しかし、川向こうは電気がついていてなぜ私の家まで電気が来ないのかと思い親父に聞いた事がありました。

すると、「電気のある所から、うちの家まで引く電柱を10本買ってくればつける」という事でしたが、とてもそんなお金はなかったそうです。しかし、人間も木も同じ所に居ると段々大きくなります。1号線も舗装され、高度成長に乗って、裏山にはTOTOが来ました。それまでの「おでん・うどん」という看板を下ろし、今で言う「ザ・めしや」のはしりを始めました。この時期が親父にとって一番面白かった時代ではなかったかと思えます。トラックの流通が多くなり運転手の昼飯は最高に儲かったそうです。

その時代、青木PP、園田PP、川北PP、中川PPのお父さん、井上捨市さん、伊地智君のお父さん方が当時のやまりゅうで一す一杯飲んで気合いをつけてうどん、めし、おかずを食べて、ひとり親方で頑張って行かれたそうです。今まだ生きてる母に聞いた話です。高度成長に乗った人たちはたくさんおられました。同時に甲西町も一気に成長し、時には地方公布金のいらぬ町までなりました。私も人並み以上の生活をさせて頂き大阪芸術短期大学まで行かせてもらいました。

しかし、よい事はそう長くは続きません。2回目の災難です。その間、増築、改築、弟の店の建築をしたものの一番大事な所で2回目の災害に出会いました。私が30才頃の話です。

国道1号線の拡張工事で大型トラックも駐車できなくなり、割烹料理に主力をもって行く為店を改装して1ヶ月程営業した頃今で言う兵庫県の佐用町のような集中豪雨が朝国地域に起こりました。豪雨にたたられ、山の上にあるTOTOのグランドが崩れ砂防堤を乗り越え、改築したばかりの店に私の腰くらいまで土砂が入って来ました。その時は本当にびっくりしたどころではなくお先真っ暗、今の被災に遭われた方の悲痛な気持ちが良くわかります。

### 竹若豪 会員



しかし、TOTOの社員の方、赤十字の方、ボランティア、朝国の消防団、商工会の色々な方々に助けられ本当に有難いと思いました。その甲斐あって3ヶ月後に、元には戻りませんが営業にはこぎつけました。が、今の風評と一緒に泥水をかぶった店との噂が流れているせいか、なかなかお客様はついてはくれませんでした。3～4年は苦しい時代が続き、改築した資金を返済するのが精一杯だったと覚えております。

私が35才の頃商工会青年部より1枚のハガキが来ました。青年部会議が○月○日にあります。出席どうですか？なんとなく暇にまかせて行ってみるとその頃平松PP青年部長として輝いていたように思います。

私は平松PPに憧れたのか理想実業家のように思うようになり、とにかく、仕事と青年部の事業に一生懸命に働きました。そうすると暇な店も不思議と好転しお客さんが集まるようになって来ました。今思うと災害の心を忘れ、前向きに生きた事が平松PPと出逢え、5年間の暗黒の時代から抜け出し、青年部長までさせて頂き、桜まつり、十二坊太鼓などを造る事が出来たのだと思います。

40～50才、その年から国1バイパスの話が始まりました。とにかく移動するまで出来るだけ預金も年間500万円までがらばろう と思いました。50才で移動の話が現実となり現在の所に居ります。

私の50～60才まで、又、この10年は皆さんもご存じの通り色々な事がありました。今の店は4億円近いお金を注ぎこみましたが、私には少し大き過ぎたのか途中頭がオーバーヒートしてしまいました。又、車で言うマフラー肺も失う事になりました。最近ほっとしている所、気がついてみると子供も大きくなり、3人共大学に進学し、うまく 育ったなあと思っておりました所、今春京都外大を卒業した唯一の娘が突然東京へ行ってしまいました。なぜ行ったのか。何の苦勞も掛けずに育てたのに理解が出来ませんでした。(今で言うフリーターです。)

ロータリークラブで青少年事業・新世代事業に携わって来ましたが自分の子に対して何をして来たのか私の50～60才ともすれば家族を忘れていたような気がします。高校、大学進学、通わせておいたらという安易な気持ちにとらわれていた

様な気がします。「つくづく自分本位な考え方」と気付くのが遅かったかわかりません。

家庭とは家があって庭があるだけでなく、その庭を示すのは最低でも週に1度か2度は一緒にご飯を食べて和やかに話をし、笑い声がある風景を庭と表します。そして、家があります。この事を忘れていたのかも知れません。又、家庭という事完全に忘れていました。

ロータリークラブの会長を終え、オーバーホールさせてもらおうかと思っておりました。所が、長く勤めて頂いていた調理師の松本さんがある日、体調が悪いと訴え、2ヶ月程で亡くなりました。昨年9月に64才ということでこれもショックでした。

私がロータリークラブ会長を1年間務めあげられたのはこの人のおかげだと思います。すでに病魔に侵されていても私がロータリークラブの会長が終わるまではとっていたのだろう。命をかけて守ってくれたのだろう。亡くなられてからから思うようになりました。それから私はじっくり考え最近は調理場に戻り、私の余生はもう一度調理師に帰り、自分の姿を身を以って子供に伝え、家族を愛し、忘れた家庭を取り戻す事です。どこまで生きられるかではなく、身を以って子供達を教える事に行き生きがいを感じたいと思います。

又、本日の卓話の原稿は覚書として子供に見せたいと思っております。一度オーバーホールすると中々部品が合わない事があります。これからは60～70才代に何があるか解りませんが皆さん、仲良くお付き合いよろしくお願い致します

## 幹事報告

1. 本日例会は4月23日(土) 水口RC創立50周年・合同例会です。
2. 次週例会は4月28日(木) 次年度の為のクラブフォーラムです。
3. 先週 河本英典氏をお迎えしての第10回 ふれあいサロン「木曜会」ご参加の皆様ありがとうございました。
4. 4月16日17日 地区大会 ご参加の皆様ご苦勞様でした

## 地区大会

桜の花が満開の中、4月16・17日 国際ロータリー第2650地区

地区大会が福井産業会館にて開催されました。湖南ロータリーク

ラブからは18名が参加しました。



### 幹事 大角道雄

